

同種脂肪組織由来多系統前駆細胞の重症心不全治療細胞医薬品としての開発



■期待される成果

脂肪組織由来多系統前駆細胞を用いる再生医療等製品を上市、レディメイド型再生医療のビジネスモデルを構築展開

■想定される実用化の時期 2020年頃目途

■シーズの内容

- ・新規幹細胞である脂肪組織由来多系統前駆細胞 (ADMPC)
- ・心筋様細胞として機能する心筋指向性細胞への誘導技術
- ・均質細胞の大量培養技術

■プロジェクトリーダー

医薬基盤・健康・栄養研究所・松山晃文

■実施機関

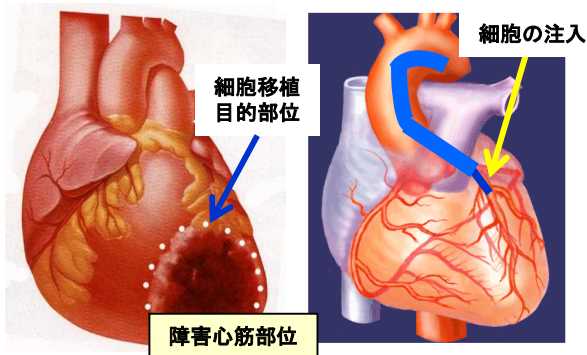
医薬基盤・健康・栄養研究所
株式会社産学連携研究所(起業支援機関)

■実施期間

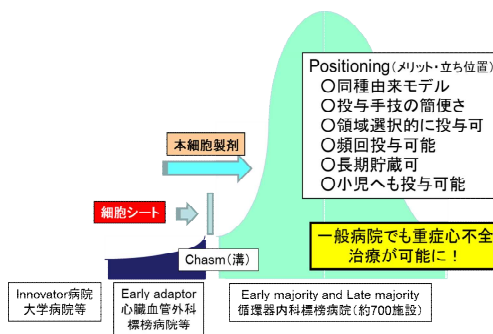
平成24年10月～平成29年3月

【開発する(事業機会のある)再生医療等製品】

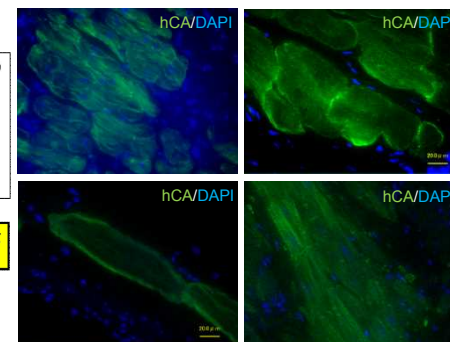
- 1) 皮下脂肪を細胞源として培養して得られた、
- 2) 脂肪組織由来多系統前駆細胞 (ADMPC) を用いる細胞加工同種医薬品であって、
- 3) 慢性心筋梗塞を適応症とする、
- 4) 冠動脈から投与する細胞浮遊製剤。



Developing Strategy
Fine Operability



Marketing Strategy
Mass Accessibility



Therapeutic Strategy
Reliable Mode of Action